

ALANDIS+

WebGIS 操作説明書（庁外版）

ver 1.0.0



CONTACT US

Asia Air Survey Co.,Ltd.

HP: <http://www.ajiko.co.jp/>

E-Mail: develop.neo@ajiko.co.jp

内容

1.	まず、はじめに	1
1.1.	クライアントシステム要件	1
1.2.	追加で必要なプラグイン	1
2.	起動と終了方法	2
2.1.	起動方法	2
2.2.	終了方法	2
3.	操作方法	3
3.1.	画面の説明	3
3.2.	地図操作の概要	4
3.3.	図面上機能<上部(ヘッダ)>	5
3.3.1.	凡例セット	5
3.3.2.	クリア	5
3.3.3.	ログアウト	5
3.4.	図面上機能<地図部分>	6
3.4.1.	縮尺切替パネル	6
3.4.2.	背景図切替	6
3.4.3.	スケールバー	6
3.5.	図面上機能<下部(フッタ)>	7
3.5.1.	メッセージ	7
3.5.2.	表示位置	7
3.5.3.	中心座標	7
4.	各機能の説明	8
4.1.	検索	8
4.1.1.	共通	8
4.1.2.	地番検索	11
4.1.3.	目標物検索	13
4.1.4.	詳細印刷	14
4.2.	計測	16
4.3.	設定	19
4.3.1.	表示設定	19
4.3.2.	スナップ/トレース設定	19
4.4.	ヘルプ	21
5.	その他	22
5.1.	検索対象のレイヤについて	22

5.2. 用語の説明	22
------------------	----

1. まず、はじめに

WebGISを使用する場合の必要条件について説明します。
本書は庁外公開版の操作説明書です。

1.1. クライアントシステム要件

*インターネットに接続可能な環境が必要です。

ブラウザ上でURLを開くことで起動します。

対応ブラウザは以下を想定しています。

役割	ブラウザ名	バージョン
Web ブラウザ	Internet Explorer	11 以上
	Microsoft Edge	※1
	Google Chrome	※1
	FireFox	50 以上
	Safari	10 以上

*JavaScript を使用しています。無効にされている場合は JavaScript を有効にしてください。

*ポップアップの表示を有効にしてください。

画面解像度:1024×768 以上を想定しています。

メモリ:ブラウザで利用可能なメモリが2GB以上を想定しています。

1.2. 追加で必要なプラグイン

追加で必要なプラグインはありません。

2. 起動と終了方法

2.1. 起動方法

- ・ブラウザでサイトのURLを開き、「ログイン」ボタンをクリックします。
- ・地図URLをブラウザのURLに入力して「Enter」を押します。

2.2. 終了方法

- ・画面右上にある「ログアウト」ボタンをクリックします。

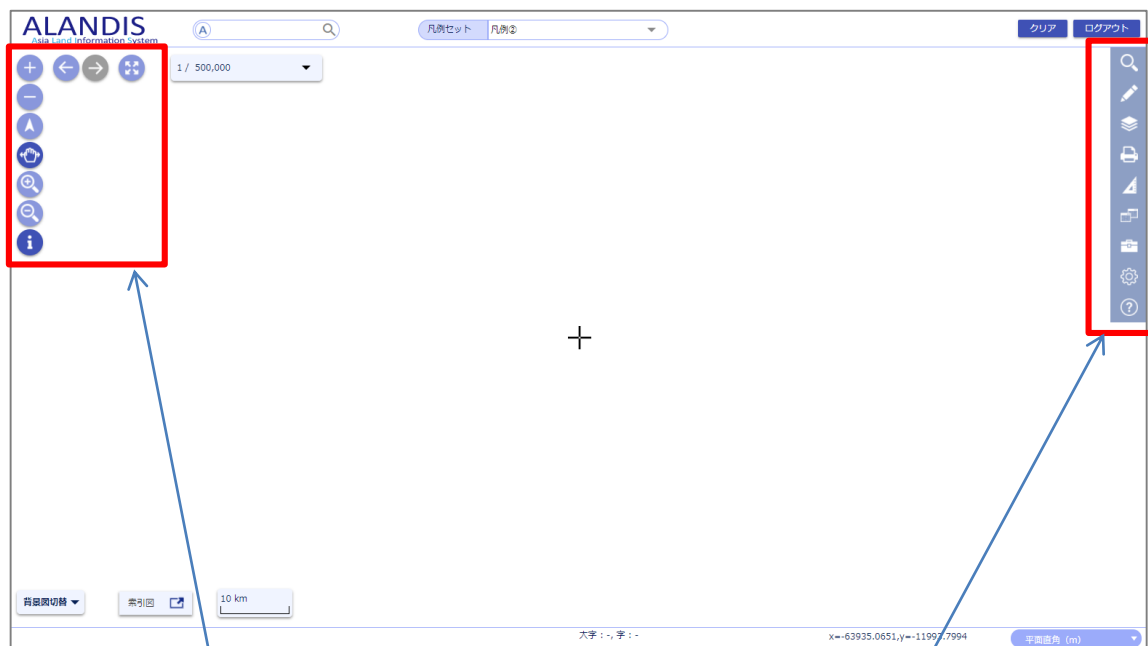
ログアウト

- ・ブラウザの「×」(クローズ)ボタンをクリックします。

3. 操作方法

3.1. 画面の説明

起動すると以下のような画面が表示されます。



左側に地図操作コントロール

右側に各種機能のメニュー。

3.2. 地図操作の概要

- ・地図上を左ドラッグでパンします。
- ・マウスのホイールの上下で拡大・縮小します。

地図操作コントロール(左上のボタン群)



拡大
定率で拡大します。



縮小
定率で縮小します。

*回転、パン、矩形拡大、矩形縮小はいずれか一つが選択状態となります。



回転(方向)
選択すると左ドラッグで地図が回転します。



パン操作(規定)
左ドラッグで地図を移動します。



範囲拡大
左ドラッグで矩形を入力しその範囲を拡大します。



範囲縮小
左ドラッグで矩形を入力した範囲を基準に縮小します。



属性表示(バルーン)
※機能権限がある場合
有効な状態で地図上の図形をクリックすると
その地点にある図形の属性情報を表示します。
(対象レイヤに属性権限があるレイヤのみ表示されます。)
クリックする度にオン・オフが切り替わります。



戻る

以前の表示位置に戻ります。



進む

「戻る」ボタンで1つ以上戻った場合のみ有効になります。



全体表示

凡例で設定されている全体範囲を表示します。

範囲が広すぎる場合は中心を表示します。

3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)>

3.3.1. 凡例セット



切替可能な凡例の一覧を表示します。

クリックすると選択した凡例セットに切り替えます。

3.3.2. クリア

クリア

検索結果で選択中の表示等を消したい場合にクリックするとクリアします。

3.3.3. ログアウト

ログアウト

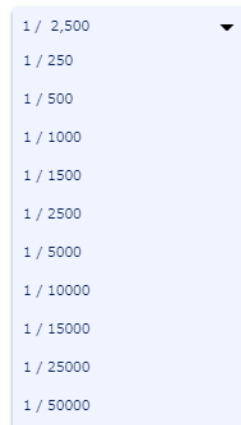
終了します。

3.4. 図面上機能<地図部分>

3.4.1. 縮尺切替パネル



現在の縮尺が表示されます。
▼をクリックすると縮尺の一覧が表示されるので、
任意の項目をクリックすることで縮尺を切り替えます。
また、数値部分をクリックすると直接値を入力することが
できます(入力値が縮尺の上下限を超える場合は、
変更前の縮尺に戻ります)。



3.4.2. 背景図切替



ボタンをクリックすると切り替え可能な背景図の一覧が表示されます。
一覧をクリックすると背景図を切り替えます。

3.4.3. スケールバー



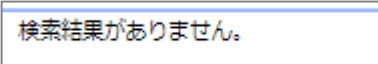
現在のスケールによる長さを示します。

3.5. 図面上機能<下部(フッタ)>

3.5.1. メッセージ

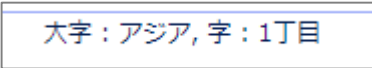
通常は何も表示されません。

検索内容が見つからない場合などにフッタ左部にメッセージを表示します。



検索結果がありません。


3.5.2. 表示位置



大字：アジア, 字：1丁目

画面中心位置を基準としたおおよその住所を表示します。

3.5.3. 中心座標



x=-55876.1560,y=11926.8313

平面直角 (m)

画面中心位置の座標を表示します。

右側のコンボボックスを切り替えると表示する座標系を切り替えることができます。

4. 各機能の説明

以下の機能は、機能ごとに使用の可否を設定できるため、環境やデータの条件等により利用できない場合があります。

4.1. 検索

検索には以下の機能があります。

4.1.1. 共通

各種検索機能の検索結果はグリッド、右パネルに表示されます。



検索結果グリッド



検索結果右パネル

検索結果コントロール

グリッド・右パネル共通

トンネル位置

検索結果を表示するレイヤを選択します。

右パネルの場合は「全て」を選択することもできます。

(絞り込み条件)

検索結果を絞り込むことができます。

絞り込みワードを入力して 🔍 ボタンをクリックまたは Enter キーで絞り込みます。



ファイリング表示

クリックする度にオン／オフが切り替わります。
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の
ファイリングを表示します。



選択フィーチャにフィット

クリックする度にオン／オフが切り替わります。
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の
位置に地図が遷移します。



CSV 出力

検索結果を CSV ファイルで保存します。



ファイル出力

検索結果を SHP、DXF、KML のいずれかの形式で保存します。
(出力形式は機能の権限により異なります)



検索結果一覧印刷

検索結果を印刷します。
ボタンをクリックすると、プレビューに遷移します。
(権限がない場合プレビューに遷移する際に強制的に非表示になります)

グリッド



右パネルに表示

検索結果を右パネルに表示します。



選択追加

クリックする度にオン／オフが切り替わります。
オンのときに地図上で矩形選択したフィーチャが
検索結果に追加されます。



選択削除

選択中の検索結果を検索結果一覧から削除します。

右パネル



グリッド表示

検索結果をグリッドに表示します。



ソート表示切替

検索結果のソート設定の表示／非表示を切り替えます。

昇順 降順

ソート設定により、検索結果の昇順／降順、基準フィールドを選択することができます。

4.1.2. 地番検索

(1)機能説明

地番から該当する地点の属性情報を検索します。

地番検索

大字 名称:

コード:

カナ検索

小字 名称:

コード:

カナ検索

部分一致 完全一致

地番:

検索

地番検索コントロール

*大字、小字テキストボックスは右端にカーソルを合わせる表示される▼から一覧を表示して選択することができます。

大字 名称:

コード:

検索する大字の名称とコード。

小字 名称:

コード:

検索する小字の名称とコード。

カナ検索

カナ検索

大字のカナ検索を行います。

クリックするとカナ検索パネルに遷移します。

部分一致

完全一致

地番の検索条件切替。

地番:

検索する地番。

検索

検索の実行。

(2)操作説明

- ①大字の名称またはコードを入力または選択します。
 - ②選択した名称(またはコード)に対応したコード(または名称)が自動入力されます。
 - ③選択した大字に小字が存在する場合は、小字の名称、コードテキストボックスが活性化します。
 - ④小字の名称またはコードを入力または選択します。
 - ⑤選択した名称(またはコード)に対応したコード(または名称)が自動入力されます。
 - ⑥検索する地番を入力します。
 - ⑦地番の検索条件を「部分一致」「完全一致」のいずれかに設定します。
 - ⑧検索ボタンをクリックします。
 - ⑨共通に記した検索結果が表示されます。
- *検索条件の地番が空の場合、選択した大字、小字の検索結果が表示されます。

4.1.3. 目標物検索

(1)機能説明

入力した名称から目標物を検索します。



目標物検索コントロール

名称:

検索する目標物の名称。

検索の実行。

(2)操作説明

- ① 検索する目標物の名称を入力します。
 - ② 検索ボタンをクリックします。
 - ③ 共通に記した検索結果が表示されます。
- * 検索条件の目標物の名称が空の場合、すべての目標物が検索結果として表示されます。

4.1.4. 詳細印刷

地図上の枠で囲われた範囲を PDF ファイルに出力します。

設定はプレビュー画面でも変更できます。

*枠を移動させることができます。

詳細印刷コントロール

テンプレート: A4 横

印刷テンプレートを選択します。

スケール: 1 / 15000

スケールを選択します。

タイトル: タイトル3

タイトルを入力します。

注釈: 注釈3

注釈を入力します。

オプション

- スケールバー
- スケール
- 方位
- 座標
- 日時

オプションのオン・オフを切り替えます。

範囲確認

地図が範囲にフィットします。

プレビュー

プレビュー画面に遷移します。



出力を開始します。

4.2. 計測

地図上で計測します。

*GIS 上の計測のため、参考値として扱ってください。

計測コントロール

計測タイプ

距離

距離

端点クリックした距離の長さを表示します。

*2 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

距離(曲線)

距離(曲線)

地図上をドラッグした軌跡の距離の長さを表示します。

面積

面積

端点クリックで入力したポリゴンの面積と周長を表示します。

*3 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

同心円

同心円

クリックした位置を中心とした同心円を作成します。

*同心円の設定については別途説明します。

図形

図形

クリックした位置にある図形の座標値を表示します。

角度

角度

3 点入力し、はさむ角の角度を表示します。



スナップ/トレース設定

スナップ/トレース設定画面に遷移します。

編集



編集

入力図形を編集します。

入力図形を選択して端点をドラッグすると端点を移動できます。

入力図形の辺をドラッグすると端点を追加できます。

*同心円は編集できません。

*角度は頂点を増やすことはできません。



移動

入力図形を移動します。

入力図形を選択してドラッグすると図形を移動できます。



削除

計測で入力した図形を全削除します。

同心円のコントロール

枠線の太さ:

同心円の枠線の太さを選択します。

枠線の色:

同心円の枠線の色を選択します。

カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。

円の半径(m):


同心円の円の半径を入力します(単位はmです)。

同心円の数:

同心円の数を選択します。

最小円半径(m) :

同心円の最小円の半径を入力します(単位はmです)。

透過率 : 

同心円の透過率を設定します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

4.3. 設定

4.3.1. 表示設定

以下の項目について、画面上の表示、機能のオン・オフを切り替えます。

表示設定項目

- ・縮尺
- ・方位記号
- ・座標
- ・スケールバー
- ・中心点
- ・住所
- ・エラーメッセージ
- ・地図フィット
- ・移動時縮尺変更
- ・マウスオーバー移動
- ・スクロール枠表示
- ・索引図表示

以下のボタンよりスキンを変更することができます。

スキン変更



4.3.2. スナップ／トレース設定

メモ、計測等でスナップ等の設定ができます。

* 図形数の多いレイヤや複数のレイヤを設定すると遅くなるので注意が必要です。

頂点のみ 頂点+線分

上図のラジオボタンによりスナップ・トレースを有効にする対象を「頂点のみ」「頂点+線分」から選択できます。

現在の地図のレイヤー一覧から、スナップ・トレースを有効にするレイヤを選択できます。

4.4. ヘルプ

ヘルプを表示します。

5. その他

5.1. 検索対象のレイヤについて

あいまい検索やクリック検索ではレイヤの検索ができますが、すべてのレイヤが検索できるわけではありません。

有効な属性項目を持たないレイヤ(ラスタ等)や無意味な情報しかない場合、表示が適切ではない属性については権限により表示しないようになっています。

5.2. 用語の説明

レイヤ(層) データの目的ごとの図形のまとまりをレイヤと呼びます。
レイヤは「目標物」「学校」「公園」等種類ごとに分かれます。
GISではレイヤを重ねて地図を表現しています。

凡例 現在表示しているレイヤ構成(凡例セット)のことです。
凡例機能を指す場合もあります。

凡例セット 目的ごとに利用するレイヤをまとめたもの(レイヤ構成)を
凡例セットと呼びます。

例:「避難場所」の凡例セットの場合
避難場所として学校や公園等のレイヤを含めます。

**ALANDIS +
WebGIS 操作説明書
令和 5 年 9 月作成**

**作成元
アジア航測株式会社
神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2
(新百合21ビル)
電話 044(969)7339(代表)**

Copyright © 2018 Asia Air Survey Co.,Ltd.